

令和2年度 課の事業一覧

組織名	市議会事務局 総務課		重点項目 ①議会広報の充実強化(市民への説明責任を果たす) ②議員・議会活動の支援体制の充実強化							
	課長名	コスト		令和2年度当初予算額(A)	1,639,298 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				令和元年度当初予算額(B)	1,660,234 千円		係長	4	人	
				増減額(A-B)	-20,936 千円		職員	7	人	
		104,000 千円								

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				議会職員費	市議会議員報酬及び市議会事務局職員費に係る給与等	—	1,302,879	1,277,807	-25,072
2				市議会タブレット端末運用事業	市議会議員並びに、市議会事務局及び執行部関係職員にクラウド型ファイル管理システムを備えたタブレット端末を配布、運用し、議員活動の支援強化と経費節減を図る。	市議会議員へのタイムリーな情報提供をはじめ、議員の議案審査や政策立案等への支援強化、議案書等のペーパーレス化の推進を図るため、令和元年12月定例会から導入したタブレット端末について、早期に導入効果が得られるよう支援を行う。	3,800	3,893	93
3				議会運営費(義務)※会議出席費用弁償	会議出席議員に対し、弁償費用を支給するもの。	—	7,828	7,104	-724
4				会派事務委託費交付金	北九州市議会の各会派(所属議員5人以上)が雇用する会派事務委託員の賃金等について、補助金を交付するもの。	—	14,656	14,746	90
5				当番市開催経費	福岡県北部の市議会との情報交換を行い、もって各市議会の活動に資するため、福岡県北部正副議長会を開催するもの。	・令和元年度は全国市議会議長会指定都市協議会総会、指定都市市(議)会事務協議会次長(部長)会及び福岡県北部正副議長会の定例会開催の当番市として、開催予算を計上 ・令和2年度は、当番市として、福岡県北部正副議長会の開催予算のみを計上	1,532	267	-1,265
6				政務活動費交付金	議員の調査研究その他の活動に資するため、各会派に政務活動費を交付するもの。 350,000円×57名×12月=239,400,000円(年額)	—	239,400	239,400	0
7				市議会広報(市議会中継)	市議会(本会議、議会報告会及び予算・決算特別委員会(市長質疑))の中継業務を委託するもの。 ケーブルテレビ・インターネットによる中継	「市民との協働による開かれた議会」の実現を目指し、議会広報強化の取組として、令和元年度6月定例会から、開会日・閉会日を含む全ての本会議のインターネット中継を開始するとともに、スマートフォンやタブレットの携帯端末で視聴できるよう対応。	16,850	16,792	-58
8				姉妹・友好都市及び日中友好事業	議会レベルでの姉妹・友好都市との交流に資するため、各議員連盟に補助金を交付するもの。	・令和元年度は、周年記念事業として、タコマ市・ノーフォーク市(60周年)、大連市(40周年)、ハイフォン市(5周年)を訪問。令和2年度は、ハノイ市解放65周年を記念して訪問。 ※当該事業は、補助金及び議員連盟の積立金で実施していたが、議員連盟の活動は議会活動であり、公務として位置付けられるため、令和元年度から公費へと見直した。議員連盟の積み立てはこれまで通り行う。	6,873	3,000	-3,873
9			○	研究集会(地域改善)	人権研修の参加に要する経費。	—	61		-61

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
10				議会運営費(指定)*会議録作成経費、各種負担金等	議会の会議録の作成、各種議長会への参画に要する経費等を負担するもの。	委員会室(全6室)における円滑な会議運営を確保するため、音響設備点検を実施する。	13,621	12,800	-821
11				議会交際費	議会として必要な交際費を執行するもの。	—	4,000	4,000	0
12				事務局運営費	事務局運営に関する管理運営経費	議事堂使用者による現状に応じた委託業務の仕様決定に向けて、総務局から議事堂清掃業務を移管。	13,216	20,820	7,604
13				議会運営費	議会運営に関する管理運営経費	—	32,485	32,871	386
14				政務活動費収支報告書等審査事業	政務活動費の収支報告書の公開に当たり、領収書等の審査や公開資料の作成・整理等の補助業務を行う嘱託職員・臨時職員を雇用するもの。	政務活動費の用途の透明性確保に向け、引き続き現在の審査体制を維持する。	3,033	3,198	165
15		○		<新>議員改選に伴う経費	現議員の改選(任期満了令和3年2月9日)に伴う経費	—		2,000	2,000
16		○		<新>当番市開催経費(指定都市事務部会等)	指定都市との情報交換を行い、もって各市議会の活動に資するため、指定都市協議会事務局長会及び庶務部会を開催するもの。	令和2年度は、全国市議会議長会指定都市協議会事務局長会、指定都市市(議)会事務協議会庶務部会について、本市が当番市として、開催経費(会場借上、負担金等)を計上。		600	600

令和2年度 課の事業一覧

組織名	市議会事務局 政策調査課		重点項目	①議会の調査、政策立案支援機能の一層の充実強化 ②議員の議案研究の支援						
課長名	村田 武彦	コスト	事業費	令和2年度当初予算額(A)	18,183 千円	人件費	目安の金額	課長	1	人
				令和元年度当初予算額(B)	15,108 千円		係長	3	人	
				増減額(A-B)	3,075 千円		職員	3	人	
				64,000 千円						

No.	主要	新規	廃止	事業名	事業概要	令和2年度に向けて強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	令和元年度 当初予算額 (千円)	令和2年度 当初予算額 (千円)	当初予算の 増減額 (千円)
1				市議会図書室蔵書整備	市議会議員の市政等にかかる調査研究に資するため、市議会図書室の蔵書の充実等を図る経費。	—	5,718	5,719	1
2				市議会政策立案支援事業	議員の政策立案に資する講演会の開催にかかる経費。	—	826	833	7
3				調査研究支援事業	決算・予算審議にかかる、議員の議案研究資料の作成経費。	—	573	425	-148
4				市議会広報	市議会だよりの編集(紙面レイアウトの考案など)、印刷及び配送に関する経費。	令和元年度から、市議会議員による「市議会だより編集委員会」が編集。編集作業の更なる効率化のため、音声認識システム(ASP)を活用する。	7,991	8,206	215
5		○		<新>「北九州空港機能強化・利用促進特別委員会」運営費	北九州空港の更なる活性化のため、空港に関する多くの事項を集中して調査研究する経費。	—		3,000	3,000